

わが家のアイドル

白浜にお住いの
土屋 僚馬さん・穂海さんの

はると
長男 暖翔 くん (5歳4か月)

ひろと
次男 大翔 くん (4歳1か月)

なおと
三男 誠翔 くん (1歳4か月)



こんにちは！
僕たちは、くるまと電車が
大好きです！
休日はパパとサッカーをして遊ぶんだ！
三兄弟、毎日仲良く遊んでいるよ。

みなさんのお宅のアイドルを募集しております。市役所総務課へどしどしお寄せください！

下田市観光まちづくり 推進計画について

問合せ先 観光交流課観光戦略係(窓口①) ☎②3913

下田市観光まちづくり推進計画は、第4次下田市総合計画の将来市像である「自然と歴史を活かし、やすらぎと活力のある美しいまち」を実現するための指針として、平成25年4月に策定しました。

平成25年度から平成32年度までの8年間を期間とし、平成32年度の観光交流客数320万人を目標にしています。

観光まちづくりを実践するためには、第一に、まちや地域の特色や個性を認識し、第二にその魅力を市民総ぐるみで磨き、第三に、その魅力を情報発信するという一連の行動をまち全体で実践していくことが必要になります。

そこで下田市らしいまちづくりを行うために4つのプロジェクトにまとめました。

下田市の豊かな自然は、本市の営みを支えるとともに、訪れる人の大きな魅力となっていることから「美しい里山づくり」「世界一の海づくり」「美味しいまちづくり」「30カラーズ」を立ち上げました。

今回は「世界一の海づくりプロジェクト」の取り組みについて紹介します。

世界一の海づくりプロジェクトは、「世界一身近に楽しめる海」「世界一市民が誇れる海」を創り上げていくためのプロジェクトです。



昨年度はワークシヨップ会議や、下田の海とアウトドア・アクティビティの魅力を伝えるために「伊豆下田オーシャンブルームービーコンテスト」を開催しました。

第2回目のコンテストを平成28年9月1日(木)から10月15日(土)まで開催します

ので、ぜひご応募ください。



その他の取り組みとして、オリンピックサーフィン競技大会会場誘致活動を行いました。県知事への要望書の提出、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会への訪問など、積極的に会場誘致の要望活動を行いました。

そして大会誘致のための動画(日本語版・英語版)、ポスター、顔出しパネルの作成も行いました。

また、本年6月には「下田市世界一の海づくり基金」も創設され、下田の環境保護や安心・安全な海辺の整備、マリンスポーツの振興などに活用し、今後も世界一の海づくりプロジェクトを推進していきます。